

Great Reset DX Coaching

(研修サービス)

ご紹介資料

Keepdata株式会社

1. DX推進の現状と課題

2. Great Reset DX Coaching（研修サービス）概要

3. ご利用の流れ

4. AI.Doc.DX AI×データ活用ソリューション

5. 会社概要

はじめに：第四次産業革命時代を生き抜くためのGreat Reset DX

現代の課題

急速な技術革新とグローバル化の中、失われた30年の間、多くの日本企業が情報の有効活用や組織間の連携不足といった課題に直面しています。これらの課題を乗り越えるため、**生成AIの導入が重要な鍵**となります。

弊社は**Great Reset DX**を通じて、人間中心の新しい働き方と価値創出を支えるオフィス環境への変革をサポートします。

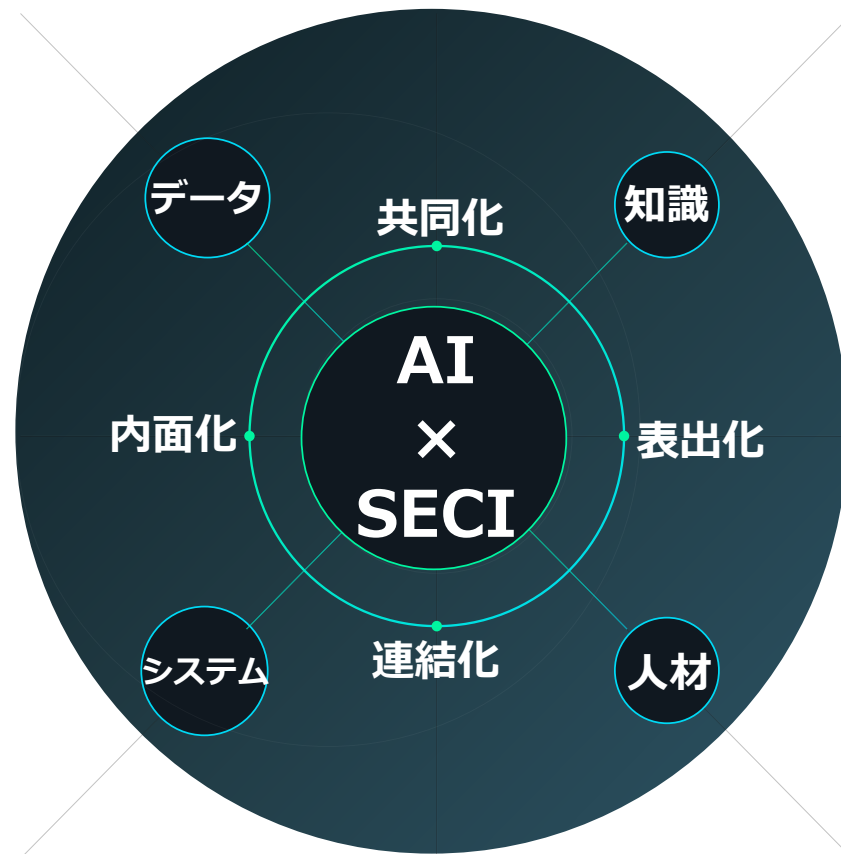
このDXソリューションは、**SECIモデル**を基盤に**リーダー育成のコーチング**、**人材スキル育成からデータの利活用**、**組織横断的ナレッジ統合**、**生成AI活用による業務支援**、**データ利活用による意思決定支援**、**企業の組織文化変革**を柱とし、従来のシステムの活かした方と、考え方、働き方を「**Great Reset Transform**」します。

第四次産業革命に適した柔軟で革新的なオフィス環境を創出し、お客様の持続的な成長と新たな価値創出を**SECIモデルを基盤**に支援します。



あらゆるデータ・システム・ナレッジをつなげる**AI.Doc.DXソリューション**、**Great Reset コーチング**を通して人間中心のDXを実現します。

弊社のミッション：DXを通じて豊かな社会の実現へ貢献すること

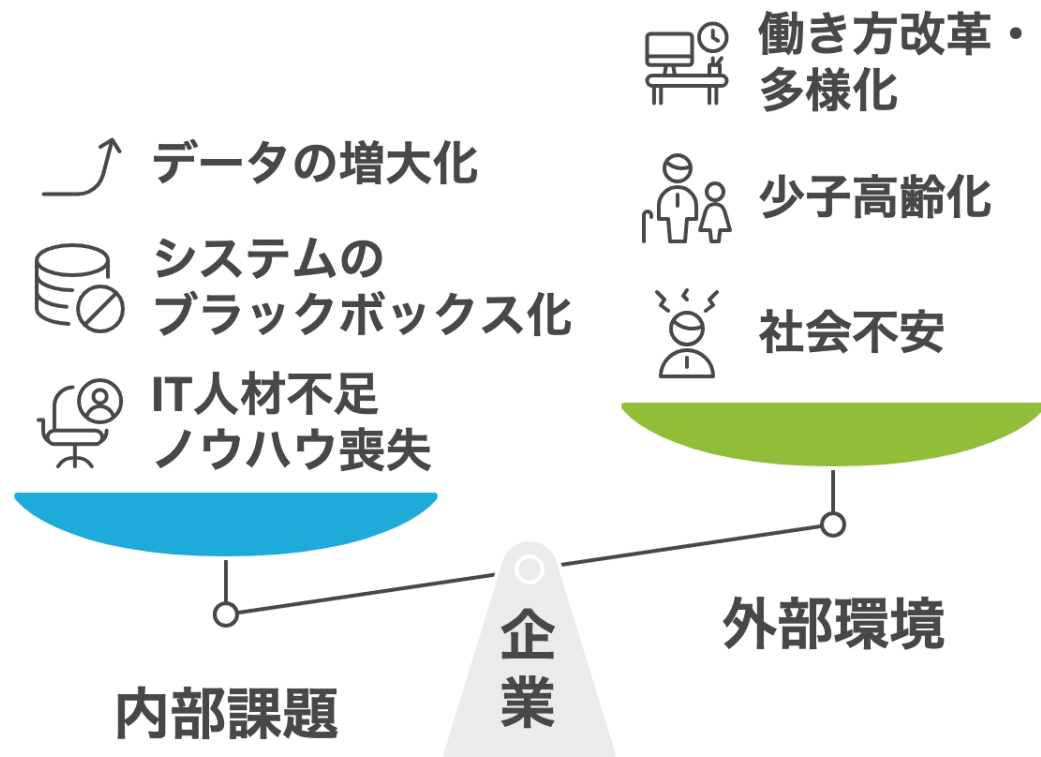


なぜDX（デジタルトランスフォーメーション）が必要なのか？

日本企業は、[内部課題]（IT人材不足、データの膨大化など）と[外部環境]（少子高齢化、不景気による社会不安など）の双方から圧力を受けています。対応に遅れば、**2025年の崖**※と呼ばれる**深刻な経済損失**や**国際競争力の更なる低下**が現実化する可能性があります。

内外の要因が複合的に絡み合い、企業に圧力

企業は**2025年の崖**を回避するため
課題に迅速に対処する必要

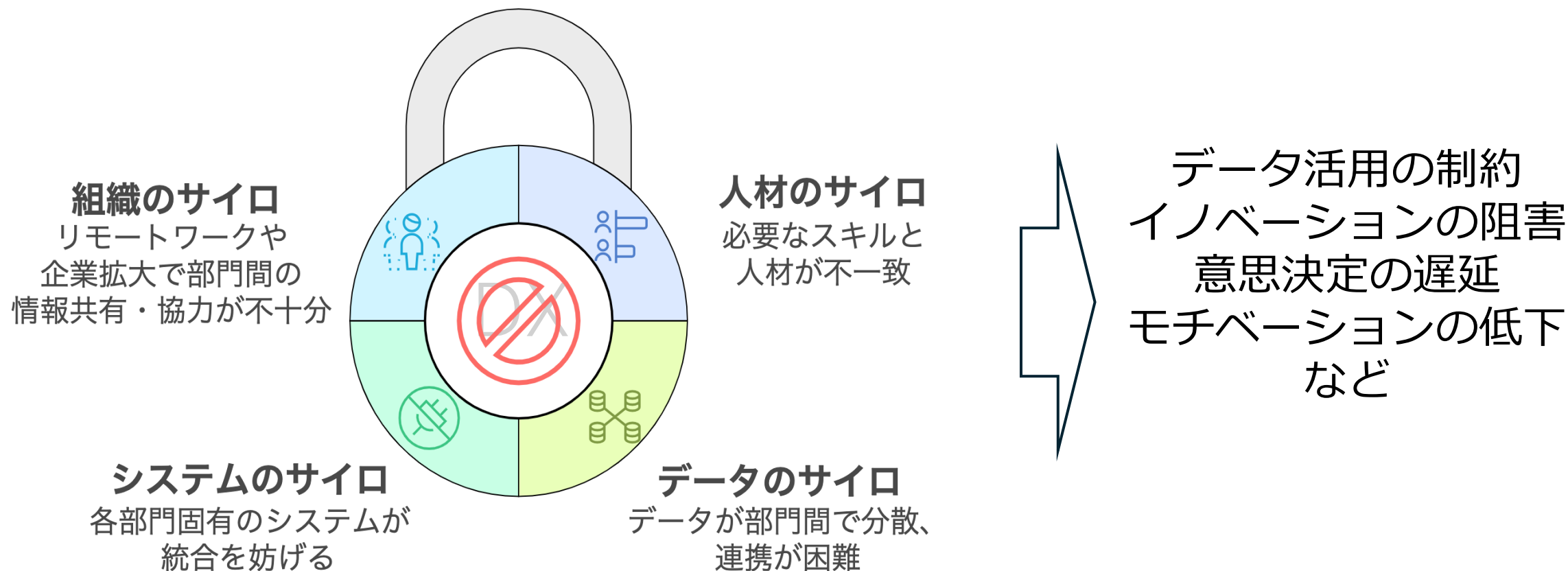


※出典：経済産業省 「DXレポート ～ITシステム「2025年の崖」克服とDXの本格的な展開～」

DXを阻害するサイロ化（分断）

企業における部門間の**データ、人材・組織、システム**の分断は、DXの妨げとなり、データ活用の制約やイノベーションの停滞を引き起こしています。

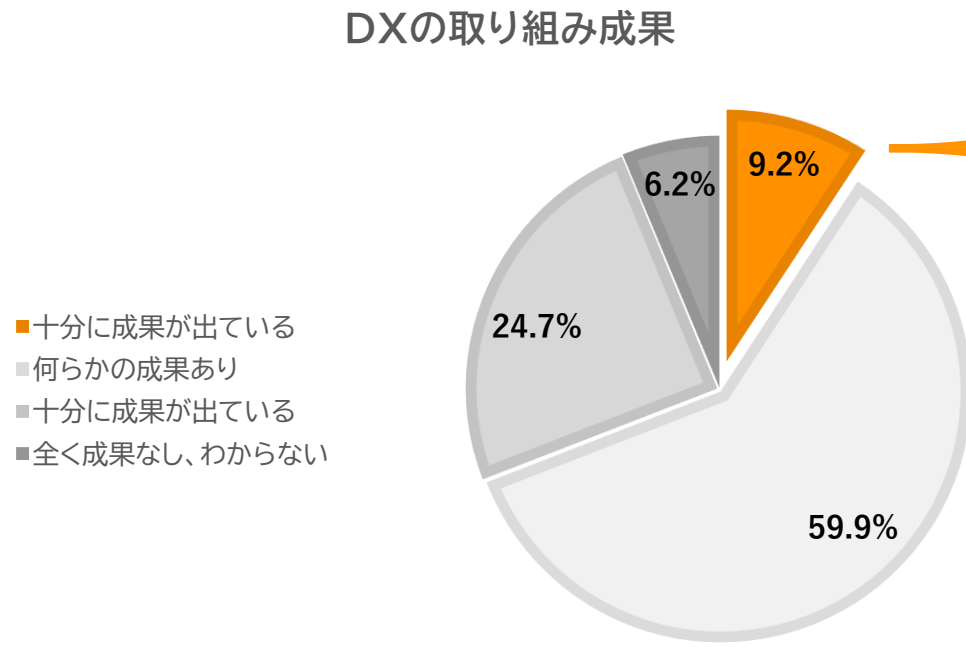
企業におけるサイロ化（分断）の問題



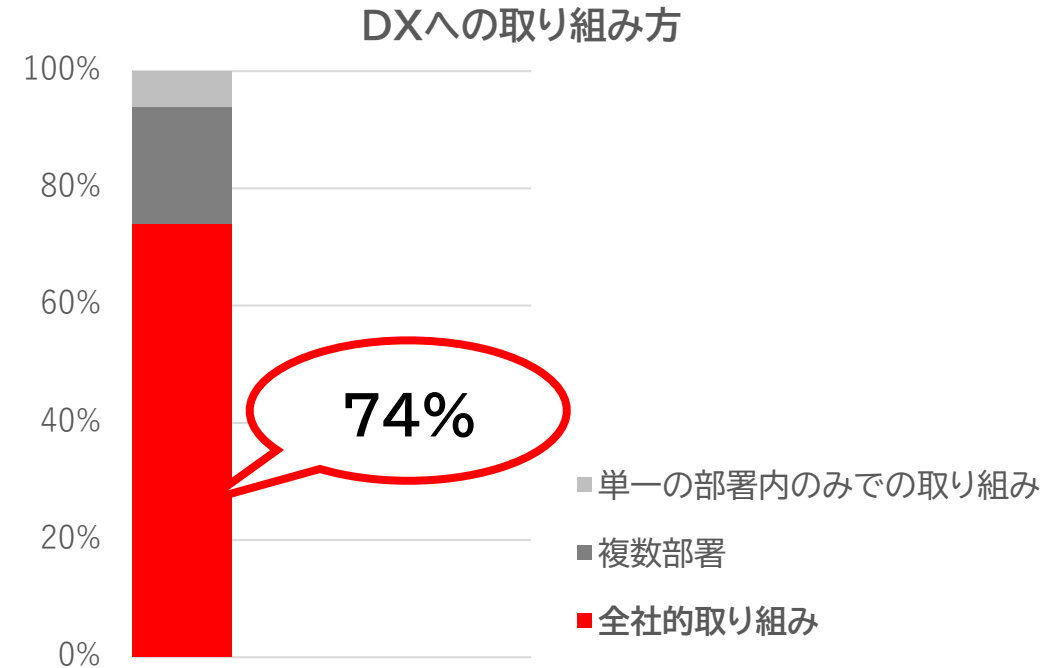
DX(デジタルトランスフォーメーション)の成果状況

- ・ 2024年現在、日本企業のうちDXで十分な成果を上げていると答える企業は、全体の約 1 割。
- ・ 十分な成果を上げるために、**全社的な取り組み**が必要です。

DXが**十分成果を上げている**と
答える企業は**約 1 割**



そのうち
全社的にDXに取り組む企業が 7 割以上を占める



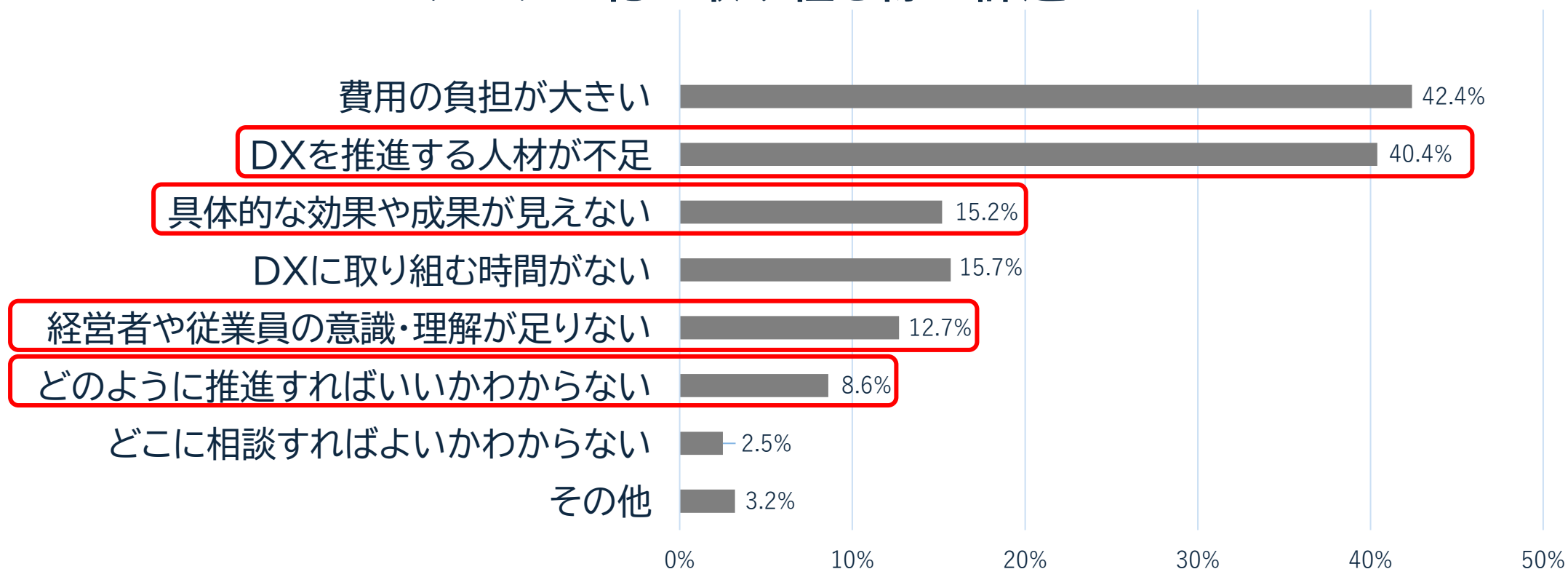
※出典:PwCの「日本企業のDX推進実態調査2024(速報版)」

中小企業のDX推進で直面する主な課題

中小企業では、DX推進において費用や時間の問題の他、以下のような課題が挙げられています。

- ・人材の不足
- ・経営者や従業員の意識・理解の不足
- ・どのように推進すればいいかわからない、具体的な効果や成果が見えない

デジタル化に取り組む際の課題

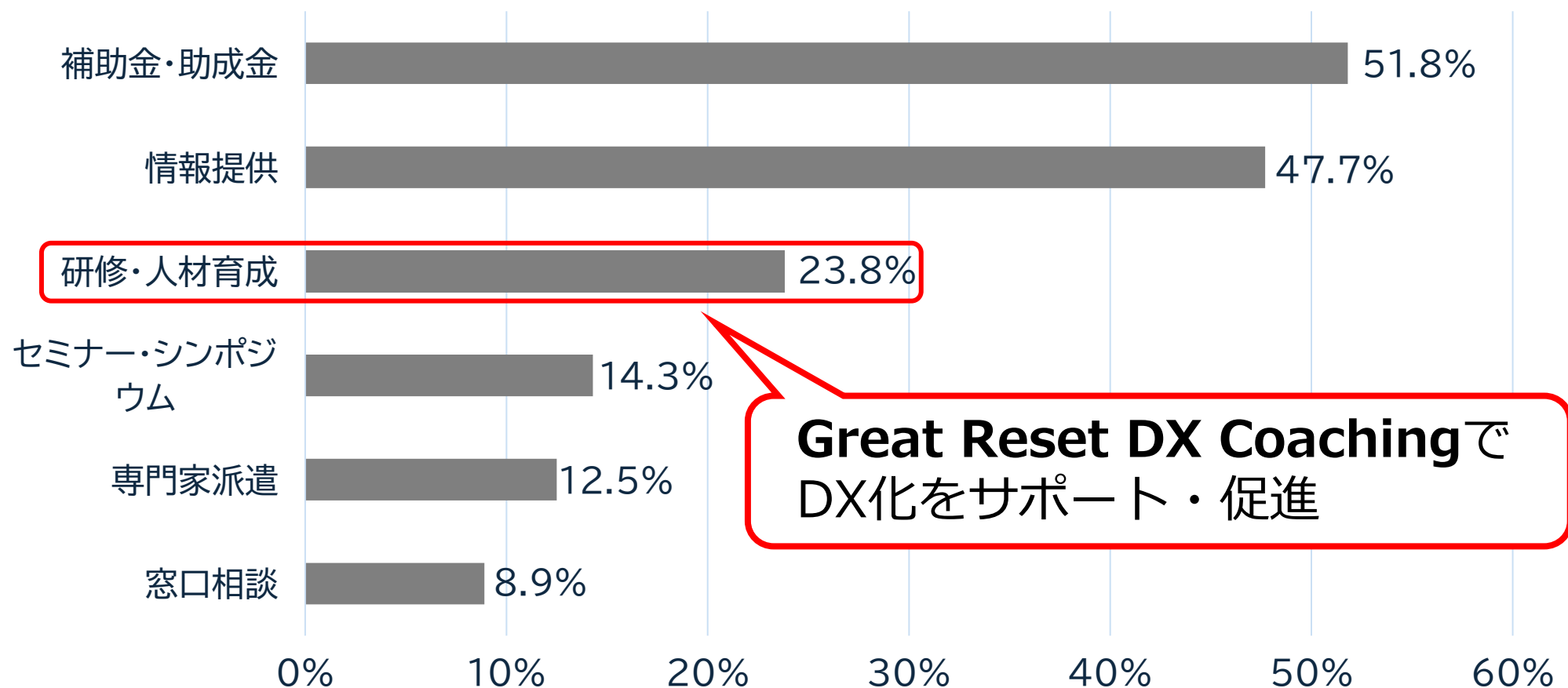


出典:『中小企業白書・小規模企業白書2022年版』(中小企業庁編)
第1-4-53図「DXの取組を進めるに当たっての課題(DXの取組状況別)」のデータをもとにKeepdata(株)が作成
「デジタル化による業務効率化やデータ分析に取り組んでいる状態」の企業アンケート(n=1,214)結果を利用

中小企業が求めるDX推進支援策

中小企業は補助金・助成金のほか、外部支援として研修や人材育成を強く求めています。弊社はこのニーズに対し、**研修サービス・Great Reset DX Coaching** で企業の組織変革をサポートいたします。

DX推進のために期待する支援策

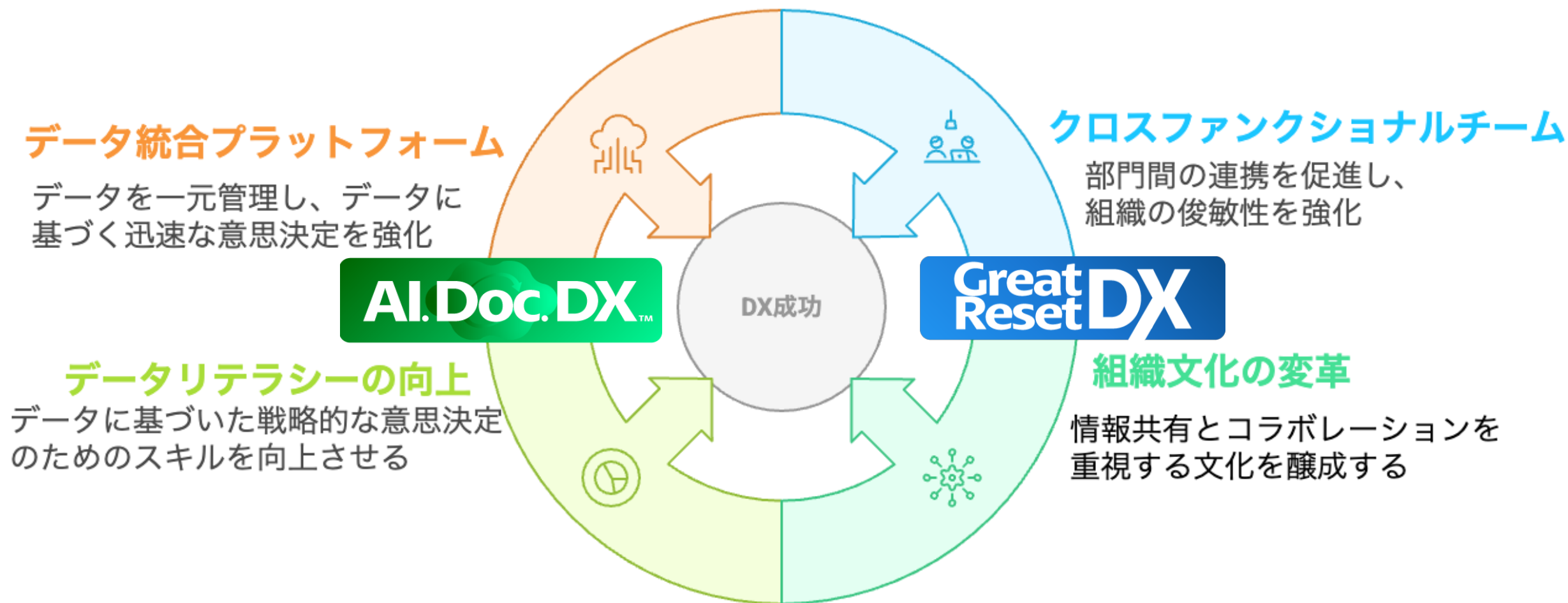


Great Reset DX Coachingで
DX化をサポート・促進

出典:『中小企業白書・小規模企業白書2022年版』(中小企業庁編)
第1-4-54図「DX推進のために期待する支援策(DXの取組状況別)」のデータをもとにKeepdata(株)が作成
「デジタル化による業務効率化やデータ分析に取り組んでいる状態」の企業アンケート(n=1,207)結果を利用

DX成功を支える組織とデータの連携アプローチ

DXの成功には、組織全体でデータと人材を結び付け、部門横断的な連携を強化する全社的な取り組みが鍵となります。弊社は組織文化の変革からデータ統合まで、包括的なソリューションを提供します。



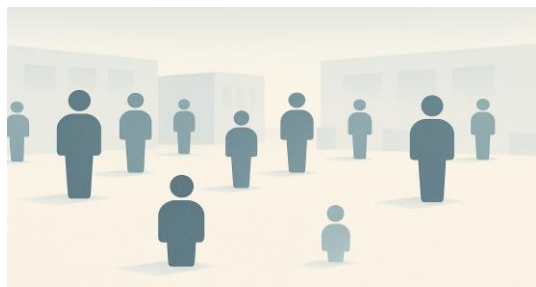
1. DX推進の現状と課題
- 2. Great Reset DX Coaching（研修サービス）概要**
3. ご利用の流れ
4. AI.Doc.DX AI×データ活用ソリューション
5. 会社概要

3つのサイロ化を解決するワンストップDXソリューション

3つのDX阻害要因

人材・組織のサイロ化

リモート・部署間連携不足



システムのサイロ化

個別最適・相互連携不足



データのサイロ化

非構造化データ分散・非活用



解決

Great Reset DX

経営者・従業員向けの研修、
コーチング、業務改善コンサルティング

実務に直結した課題解決型の研修に加え、豊富な経験を持つ講師陣
による実践的かつ理論的なアプローチを提供



本研修サービスのご案内

AI.Doc.DX™

システム・AIソリューションの
提案から導入までコンサルティング

AI.Doc
STOR



高速横断
全文検索
システム

AI.Doc
RAG

生成AI（ローカルLLM対応）ソリューション
RAG基盤の構築

AI.Doc
INSIGHTS

データ可視化ダッシュボード構築

elasticsearch



業務に特化した
AIエージェント・AIアプリの構築

Neutrix Cloud
国内データセンターで
あらゆるデータを一元管理

生成AIシステム x 研修プログラム

■ 「システムを入れて終わり」ではない現実

- DXシステム・ツールを導入した業界の多くが、期待したROIを達成できていない
- 組織と社員が最先端生成AIを「使いこなすシステム」にする為に

システムのための導入で起こり得る課題

- 新システム利用への抵抗感
- 一部のデジタル人材のみの利用
- 初期効果後の停滞
- 投資対効果の低下



システム+研修パッケージの効果

- 全社的な「知識」活用文化の醸成
- 属人化ノウハウ（暗黙知）の組織資産化
- 継続的なイノベーション創出
- 人材流出リスクの低減

■ 「生成AIと人の知恵が融合した、知識創造型企業へ」

- 属人化した知識を会社の財産として継承・活用
- 心理的安全性に基づく挑戦的組織文化の確立
- 部門の壁を超えた知識の融合による新たな価値創造
- 労働人口減少時代における持続的成長基盤の構築

生成AIシステムの能力を
最大限に活用できる

■ 研修投資は「コスト*」ではなく「未来への種蒔き」

* 政府による補助金制度あり

生成AIを活用したイノベーション創出に向けた包括的研修プログラムのご提案

プログラム全体コンセプト：

心理的安全性の確保、多様性の尊重、コーチングとフィードフォワードスキルの向上を軸に、生成AIを戦略的に活用できる「持続的成長型の組織文化」を構築します。階層別にパーソナリティテストを実施し、各チーム内で役割を明確に定義。誰もが自由に意見を交わせる「**ワイガヤ出来る組織**」を目指します。

階層別	目的	内容	スケジュール
役員クラス	経営戦略としての生成AI活用とイノベーション文化醸成のためのリーダーシップ開発 これらの理論的背景の理解	- 生成AIが競争優位性に与える影響とビジネス戦略への統合 - 心理的安全性に基づくイノベーション文化の構築 - 多様性を活かしたチーム構築と組織変革の推進 - 経営幹部としてのコーチングマインドセット	1ヶ月目：初回集中ワークショップ（対面 半日×2回） 2-6ヶ月目：月1回（2時間）オンライン フォローアップ
部課長クラス	部門横断的なイノベーション推進と組織文化変革の実践と、推進役としての自覚	- 生成AIを活用した部門業務の再設計と効率化 - 心理的安全性を高める部門運営の具体的手法 - 戦略的コーチングとフィードフォワードの実践部門を超えた知識創造の場づくりと推進	1-2ヶ月目：初回ワークショップ（対面 半日×4回） 2-3ヶ月目：コーチング研修（対面 半日×2回） 3-6ヶ月目：隔週（2時間）オンライン フォローアップ
主任・リーダークラス	現場レベルでのイノベーション実践とチーム活性化 コーチング・メンタリングによる活発なチーム作り	- 生成AIツールの実務活用と業務改善 - チーム内の心理的安全性構築の具体的手法 - 実践コーチングとフィードフォワードの日常的活用 - 現場の暗黙知抽出と形式知化の実践手法	2-3ヶ月目：初回ワークショップ（対面 半日×6回） 3-4ヶ月目：コーチング研修（対面 半日×3回） 3-6ヶ月目：隔週（1.5時間）オンライン フォローアップ
一般社員	日常業務における生成AI活用と自律的イノベーションの実践	- 生成AIシステムの基本操作と活用事例 - 心理的安全性を体感する対話の場づくり - 多様な視点の価値理解と実践 - フィードフォワードの基本と実践 - 業務知識の共有と生成AIを活用した問題解決	3-4ヶ月目：初回ワークショップ（対面 半日×8回） 4-6ヶ月目：週1回（1時間）オンライン フォローアップ

～故 野中郁次郎教授が提唱した知識創造プロセスの意義と活用～

SECI理論は、個人の経験を組織の知識へと進化させるプロセスを示します。組織内で知識を創造し、イノベーションを生み出すためのモデルです。同理論は著名な一橋大学名誉教授の故 野中郁次郎先生が1995年に発表し、世界的に大きな影響を与えています。

背景と課題認識

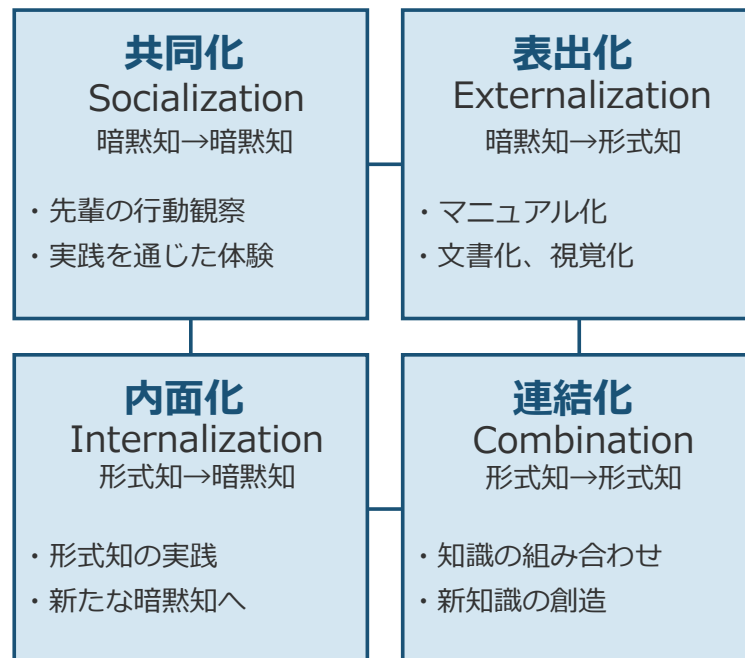
- 日本企業の国際競争力：
1990年代世界1位→2024年現在38位に低下
- 知識創造プロセスが十分に活用されていない
- 個人の暗黙知が組織の知識として共有・体系化されていない

SECIモデルの定義

「個人が保有する暗黙的な知識を組織的な知識へと変換し、企業内で継続的にイノベーションを生み出す知識創造プロセス」

1995年提唱、世界中で採用

SECIモデル



導入メリットと活用例

- 業務プロセス効率化と品質改善
- 人材育成・技能継承の体系化
- 組織文化改善とイノベーション創出

活用企業：花王、トヨタ、富士ゼロックス、リクルート、セブンイレブン等

KeepdataとSECI理論

- SECIモデルを活用した研修・コンサルティング「Great Reset DX」
- AI技術によるナレッジマネジメント強化
- 現場重視のソリューション支援
- 人間中心の知識創造をAIで加速

SECIモデルのコーチングメニュー

Keepdataが提供する、SECIモデルに基づくコーチングメニューは、組織の知識創造プロセスを支援し、活性化させるための様々なプログラムを提供します。

SECIモデル理解促進

- SECIモデル（共同化、表出化、連結化、内面化）の基本理解
- 各段階における知識創造メカニズムと具体的行動を習得

共同化促進

- チーム内コミュニケーションの活性化
(ワークショップ・研修)
- メンター制度構築支援（心理的安全性向上）

表出化促進

- 暗黙知を形式知化する方法の実践指導
(インタビュー、ワークショップ)
- ナレッジマネジメントツールの活用支援

結合化促進

- 異分野知識交流の場を提供
(横断型ワークショップ)
- 検索・分析ツール導入サポート

内面化促進

- eラーニングや実務訓練（OJT）を通じた形式知の実践化
- キャリアパス支援ツールでのスキル定着促進

知識創造サイクルの戦略支援

- SECIモデルを組織に定着させるための戦略策定
- ナレッジマップ等による知識創造支援

コーチングを受けるメリット

- 組織の知識創造能力を高め、競争力を強化
- 最新の知識創造ノウハウ習得と組織文化の改善
- 明確な課題設定と具体的対策立案が可能
- 組織文化を変革し、学習する組織を実現できる

事前準備/1～2ヶ月

現状把握と課題設定 組織の現状と課題を可視化し、 コーチングの目的を明確化

- ・現状ヒアリング、組織文化や人材育成に関するアンケートやインタビュー
↓
- ・課題や改善点の共有と目標設定(合意形成)
↓
- ・プログラム実施計画の策定
弊社研修プログラムから最適なものを選定
研修対象人員の選定
研修実施時期の計画

Great Reset DX Coaching 研修サービスの流れ

実際に組織が直面している課題を題材にプログラムを実施し、企業の人材が実践的なスキルを向上させるだけでなく、組織全体の業務プロセスの効率化、情報共有の活性化、そして組織文化の改善を同時に実現します。

本研修

研修実施/3～6ヶ月



組織課題解決に資する 人材育成

組織課題に取り組みつつ、人材の成長を促進、実践的なスキルを向上させる

- ・ワークショップや実践型トレーニング、コーチングセッション(リーダー層向け、若手向け)
- ↓
- ・業務プロセス改善や実務を通じた課題解決
- ↓
- ・フィードバックと振り返り

研修修了時



成果共有と組織定着

プログラムの成果を確認し、長期的な成長戦略へとつなげる。

- ・プレゼンテーションを通じて成果発表・共有
- ↓
- ・組織全体で知見の統合とナレッジシェア
- ↓
- ・フォローアップ計画の策定と次のアクションステップの提示

※研修の標準実施期間は3ヶ月～6ヶ月、1回あたりの研修時間は1.5～3時間程度です。

電機メーカーA社における本研修サービスの活用事例

本事例は、電機メーカーA社様における組織改革と人材育成の取り組みとして、当社の研修プログラムを実施した事例です。ヒアリングを通じて明確になった課題(社員の指示待ち傾向や提案経験の不足など)に対応するため、適切なプログラムを選定しました。

経営層と現場社員の ヒアリングで特定した課題

社員が指示待ちの傾向：
上司からの指示がないと業務が停滞。若手社員が自発的に学び、創意工夫する文化がない。

提案経験不足：
市場のニーズを把握する機会がなく、新規製品のアイデアが出ない。企画・提案する能力を育む機会がない。

プロジェクト管理手法が未成熟：
プロセスが体系化されておらず、作業が非効率で進捗管理が不十分。

弊社のプログラムから選定

リーダーシップ開発プログラム：
次世代リーダーを育成し、組織目標の達成を促進。

商品企画力育成プログラム：
アイデアを実現可能な提案に変えるスキルを育成。

品質プロセスマネジメント力育成プログラム：
作業を構造的に整理し、進捗を効果的に管理するスキル育成。

課題解決と人材育成を同時に実現！

職種や業務内容に対応したプログラムを多数ご用意しております。詳細についてはお問い合わせください。

研修名	対象者・定員	内容	所要時間/回数/期間
リーダーシップ開発 プログラム	管理職 12名	次世代リーダーとして必要な視野とスキルを育成し、 自律的にチームや組織を導くための能力を高めます。 ✓ 部下育成、指導能力を高め、次世代リーダーを育成 ✓ 組織目標達成に貢献できる、自律的な人材を育成	初回:4時間 2回目以降:3時間 月1回／6か月
商品企画力育成 プログラム	全社員 12名	商品やサービスの企画力を強化し、業界や顧客のニーズに基づいた価値ある提案を実現するためのスキルを育成します。 ✓「企画構想書」作成練習 ✓「模擬企画構想会議」	初回:4時間 2回目以降:1.5時間 月2回／6か月間
品質プロセスマネジメント力育成プログラム	管理職 12名	品質管理の現状を見える化し、重要なポイントを深掘りすることで、品質向上の具体策を構築します。 ✓ プロセスの現状認識・全体像把握・可視化 ✓ 各工程での課題認識の深掘り・改善提案作成	

サービス概要 | プログラム一覧②

職種や業務内容に対応したプログラムを多数ご用意しております。詳細についてはお問い合わせください。

研修名	対象者・定員	内容	総時間/期間
中核マネジャー育成実践研修	管理職 12名	コーチ型マネジメントを知識や一時的な実践で終わらせず、現場で継続的に機能する「マネジメントの型」として定着させることを狙いとします。 ✓ マネジメント実践の継続的な振り返り、改善継続力の養成 ✓ 部下の状態に応じた関わり方の調整	10時間/6か月
コーチ型マネージャー育成プログラム	全社員 12名	コーチングの基本概念を理解し、自己変革を通じて主体的な人材が育つ理想のチーム作りを推進します。 ✓ 自己理解・他者理解の深化 ✓ 多様性を活かす職場づくりの推進 ✓ 主体性発揮、部下へのアカウンタビリティの醸成	20時間/6か月
プロセスマネジメント力育成実践研修	管理職 12名	経験則や個人の頑張り依存した管理から脱却し、再現性のあるマネジメント運用できる状態を作ります。 ✓ 「事実」と「プロセス」で捉える視点の養成 ✓ 現場で機能する改善行動・指標・運用ルールへの落とし込み	12時間/6か月
新規事業創出実践研修	管理職 12名	商品企画を経営をつなぐ重要な前工程として再定義し、説得力のある事業案を策定する力を習得します。 ✓ 顧客の課題や価値、自社の強み(VRIO)、外部環境(5 Forces等)の分析 ✓ ビジネスモデルの統合整理(BMC)とマネタイズの検討	24時間/8か月

(参考)リーダーシップ開発プログラム内容

本プログラムは、指示待ち型の組織風土を改善し、部下が自主的に目標を設定し行動できるよう支援する内容となっています。フィードバックスキル、目標設定スキル、およびコーチング手法の習得を通じて、チームのパフォーマンス向上を実現します。本プログラムは管理職向けに6か月間にわたり、月1回の対面形式で実施されます

リーダーは管理型からコーチ型へ



- トップダウンで指示を部下の自主性が育たない
 - 部下は上司に言いたいことが言えず、新しいアイデアが生まれない
- 指示待ち族の発生

研修プログラム実施

フィードバックスキル
目標設定スキル
コーチング手法など



- ✓ 部下に、自発的に学び、創意工夫し、より早く、より大きな目標を達成する能力を身につけさせる

(参考)品質プロセスマネジメント力育成プログラム:実施カリキュラム

本プログラムは、管理職を対象に、業務プロセス全体を俯瞰して課題を明確化し、具体的な品質改善計画を策定・実行するスキルを習得することを目指します。最終的に成果物として「改善計画書」を作成し、次のステップに活かす実践的なトレーニングを実施します。

テーマ		時間	主な内容
Day1	現状課題の共有	4時間	- オープニングダイアログ - グループ討議と振り返り
Day2	プロジェクトを細分化、全体像の把握	1.5時間	- 作業分解の演習 - 優先順位の整理方法
Day3	作業の整理とスケジュールの見える化	1.5時間	- 作業依存関係の把握 - 効率的な計画立案の手法
Day4	作業を外部に依頼する準備	1.5時間	- プロセス分解 - 外部委託資料の整備方法を習得
Day5	進捗管理のポイントと課題対応	1.5時間	- 進捗管理スキルの向上 - 課題解決策の共有と実践
Day6	若手育成の基本	1.5時間	- 質問の仕方 - フィードバックの取り方を体験
Day7	自主性を引き出す指導	1.5時間	- 現場の事例をもとに - 目標設定や課題解決のサポート方法を演習
Day8	育成の成果物を評価	1.5時間	- 成果物チェックリストの作成 - フィードバックの練習
Day9	リスクを予測して備える	1.5時間	- リスク列挙と対策 - 対応手順のシミュレーション
Day10	全体を見通した管理	1.5時間	- 全体像を俯瞰した管理練習 - グループ内でのフィードバック
Day11	各自の取り組み進捗レビュー	1.5時間	- 実務での進捗共有 - 他参加者からの意見を基に改善点を議論
Day12	成果発表と次への計画	1.5時間	全体の振り返りを行い、今後の改善案を共有 - 成果発表 - グループ内で次のアクションプランを設定

(参考)Great Reset DX Coaching サービスメニュー

以下のメニュー以外にも、職種や業務内容に対応したプログラムを多数ご用意しております。詳細につきましては、ぜひお問い合わせください。

サービスカテゴリ	内容	講義言語	受講対象
コミュニケーションスキル向上	上司・部下・同僚を巻込む話法習得	日・英	全社員
リーダーシップ開発	リーダーの役割定義と部下育成スキル	日・英	管理職以上
リーダーシップ(経営者向け)	リーダーシップのあり方を学ぶ	日・英	経営幹部
エグゼクティブスキル	幹部として必要なスキル習得	日・英	経営幹部
品質プロセスマネジメント力育成	品質管理改善の具体策を構築するスキル	日・英	管理職以上
問題解決	問題を分解し、解決策を論理的に導き出す手法を学ぶ	日・英	全社員
商品企画力育成	ニーズに基づいた価値ある提案を実現するスキル育成	日・英	全社員
ダイバーシティマネジメント	多様な意見・文化を受容するスキル	日・英	全社員
自律的キャリアデザイン	キャリアステップを自分で築くことを学ぶ	日・英	全社員
自律的キャリアデザインサポート手法	部下をどうサポートし、どう育成するか学ぶ	日・英	管理職以上
イノベーションマネジメント	変革をどのように起こすかMBAの手法で学ぶ	日・英	管理職以上
事業戦略作成	事業を創り、説得する計画書作成スキル	日・英	管理職以上
事業選択と資源の集中手法	リソースをどの事業に振り向けるか見極めるスキル	日・英	全社員
営業戦略作成	シェアを取り売上を上げる計画立案方法を学ぶ	日・英	全社員
マーケティング戦略	世界に通用するMBAのマーケティングと計画立案を学ぶ	英独伊西	全社員
マーケティング・インテリジェンス	世界に通用するMBAの市場調査技術手法を学ぶ	英独伊西	全社員
デジタルマーケティング	MBAのSNS活用による新マーケティング手法を学ぶ	英独伊西	全社員
技術トレンドの確認方法	最先端技術のキャッチアップ手法を学ぶ	日	全社員
資金調達の手法	予算化と外部からの調達方法を学ぶ	日	全社員
ビジネスモデル立案方法	コスト、販路、サブスクを理解する	日	全社員

※プログラムの標準実施期間は3ヶ月～6ヶ月、1回あたりの研修時間は1.5～3時間程度です。

※助成金の適用対象となる研修は、日本語での講義に限られます。

研修の特徴とテキストイメージ

グローバルと現場に精通した講師陣



- ソニーや富士ゼロックスなど大手での改善実績
- 経営戦略、商品企画、マーケティング、営業など多様な視点
- 企業経営、地域統括、海外駐在や企業再編など多様なバックグラウンド
- イノベーションマネジメント、異文化マネジメント、戦略的思考のプロフェッショナル

実践的で課題解決型のアプローチ

- **人財育成・スキル習得**
現場の課題を題材に、即効性のあるスキルを習得
- **継続的支援**
研修後も進捗レビューを行い、持続的な成果を実現



生成AIとSECI理論の融合： イノベーション創出の新しいアプローチ

企業の知識資産を保全・活用し、イノベーションを促進する戦略的としての生成AI

2025年x月x日

松野 勇
慶応義塾大学特任教授
早稲田大学大学院MBA講師
ベトナム貿易大学客員教授

労働力減少の危機

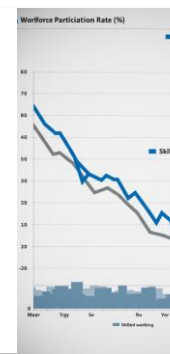
1%

労働人口減少率

15-65歳の労働人口が毎年減少

熟練労働者

50歳以上がさらに高い割合で減少



知識価値の毀損

企業の蓄積された知識の喪失が深刻



「心理的安全性」

チーム内での信頼関係の強化

安心して意見を述べられる環境の構築

失敗を恐れず挑戦できる文化の醸成

多様な視点とアイデアの受容

イノベーションと問題解決能力の向上

知識創造プロセス SECIモデルのサポート

➤ 研修成果を実務で活用

研修後、状況に応じてAIを活用した業務改善ソリューションを提案

➤ 組織全体の知識創造を加速

システム・データのサイロ化（分断）を解消し、組織全体で蓄積されたデータ・ナレッジの共有を促進。知識創造プロセス（SECIモデル）を実現し、継続的な業務改善と組織変革を支援します。

問いかけ

従来のイノベーション理論は新技術時代にも有効か？

従来理論

既存のイノベーションフレームワーク

適応性

新技術需要での有効性

生成AI時代 (Gen AI, AI Agent, AGI era, ASI era...)

新たな知識創造の可能性



SECI×生成AI：共同化の変革



知識の捕捉

経験知の記録と分析

共有の促進

部門を超えた知識流通

退職者知識の保全

熟練者の経験の継承

企業にとってのDE&Iの目的とは・・・

新しい考え、違う発想を取り入れる

イノベーションを起こすための環境を作る

継続的な成長と競争力を担保する

ヒトを知る：

- ・意識と無意識は並行して我々の行動に現れる
- ・気づかずに行動している方が多い
- ・10%が意識、90%は無意識と言われている。



社員の
モチベーション
を測る12Q

1. 職場で、自分の意見が尊重されていると感じるか？
2. 上司または同僚が、自分の成長を促してくれると感じるか？
3. 過去1週間以内に、自分の仕事が認められたと感じたことがあるか？
4. 会社のミッションや目的が、自分の仕事を意義あるものにしていると感じるか？
5. 自分の役割や期待されていることが明確に理解できているか？
6. 会社で成長の機会が提供されていると感じるか？
7. 仕事に必要な道具や設備が整っていると感じるか？
8. 同僚が質の高い仕事をすることを期待できるか？
9. 職場に信頼できる人や友人がいるか？
10. 過去半年以内に、誰かが自分の仕事やキャリアについての話をしてくれたか？
11. 職場で自分の強みが活かされていると感じるか？
12. 過去1年以内に、予んだ成長したと感じられる機会があったか？

研修・オズメスのヒラバシジョナリス！

Video 3 – Steve Jobsと日本

多様性を尊重することはイノベーションに通じる
何のためにするのかという問題意識が大事

Great Reset Coaching講師紹介

メンバーは各業界で豊富な職務経験を積み、多彩なノウハウとグローバルな視点、広範なネットワークを有し、会社の成長を阻む課題を多角的な視点から分析、最適な研修を提供します。



松野尾 萌

関東学院大学特任教授、ベトナム貿易大学客員教授
早稲田大学大学院ビジネススクール講師
Keepdata執行役員 Great Reset DX 事業統括
早稲田大学社会科学部卒業

ソニー株式会社及び商社で勤務後、ドイツ系化学メーカー日本法人でダイレクター、アメリカ系石油化学メーカーで代表取締役社長を勤める。営業、マーケティング、商品企画、経営戦略業務に携わる中、イギリスと中国に赴任し現地事業部門の統括を務め、その後、経営者として活動。



稲葉 直彦

Keepdataエグゼクティブコンサルタント
立教大学 大学院学卒業

富士ゼロックス株式会社入社後、法人営業、プロダクトマーケティングを歴任。独立後、10年にわたり中小企業から上場企業までのエグゼクティブコーチングから幹部、管理職向け研修まで成果を出している。

資格

経営管理学修士（MBA）立教大学大学院修了/米国・国際コーチング連盟認定コーチ（ACC） 一社）日本経営士会認定 経営士

メンバーシップ

米国・国際コーチング連盟 本部正会員/米国・国際コーチング連盟 日本支部 理事長を歴任し、顧問を経て、監事へ/一社）日本経営士会 正会員/一社）日本経営士会 外部連携委員
富士フィルムビジネスイノベーション 印刷創世研究会 認定講師



谷 祐輔

Keepdataエグゼクティブコンサルタント
早稲田大学 理工学部電子通信学科卒業

ソニー株式会社入社。8ビットパソコン、CD-ROM規格策定、放送局用CM・番組・ニュース運用システム、VAIO・ウォークマン商品企画・事業戦略・ソフトウェア設計統括、新規スポーツエンタテインメント事業開発などに従事。

AV・IT関連の新規商品・サービスの企画・設計・マーケティングに関するコンサルティング、技術・商品企画系コンサルタントとして独立。

一般社団法人 ジャスト・ラビング・スキーを設立・理事

2023年5月 一般財団法人 科学技術継承財団 評議員

他、10数名のエキスパートが在籍しています。

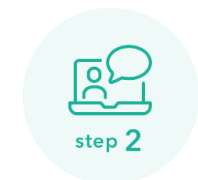
1. DX推進の現状と課題
2. Great Reset DX Coaching（研修サービス）概要
- 3. ご利用の流れ**
4. AI.Doc.DX AI×データ活用ソリューション
5. 会社概要

ご利用の流れ



お問い合わせ

「Great Reset DX研修研修プログラムに関するお問い合わせ」にご相談内容をご記入ください。担当者よりご連絡いたします。



ヒアリング

お客様の課題やご要望をヒアリングさせていただきます。



プランのご提案

ヒアリングに基づいて、お客様に合った最適な研修を提案いたします。助成金制度活用についてもご案内・サポートさせていただきます。



お申込・研修開始

契約書の締結後、準備を進めてカリキュラムに基づき研修を実施いたします。研修後も、ご要望に応じた追加のソリューションや製品の導入についてご案内することが可能です。

Great Reset Coaching 研修サービス実施の流れ

本研修は、実際に組織が直面している課題を題材に、企業の人材が**実践的なスキルを向上**させるだけでなく、組織全体の**業務プロセスの効率化、情報共有の活性化、そして組織文化の改善**を同時に実現します。

事前準備/1～2ヶ月

現状把握と課題設定

組織の現状と課題を可視化、
コーチングの方向性を明確化

組織文化や人材育成の
ヒアリング・インタビュー
↓
課題・改善点の共有と
目標設定（合意形成）
↓
初期コーチング計画の策定

研修実施/3～6ヶ月

組織課題の解決と 人材育成

組織課題に取り組みつつ、
人材の実践的なスキルを向上

ワークショップや実践型トレーニング、
コーチングセッション
（リーダー層向け、若手向け）
↓
業務プロセス改善や
実務を通じた課題解決
↓
フィードバックと振り返り

研修後1～3ヶ月

成果共有と組織定着

プログラムの成果を確認し、
長期的な成長戦略へ。

成果発表・共有
↓
組織全体で知見の統合と
ナレッジシェア
↓
フォローアップ計画の策定と
次のアクションステップの提示

助成金制度のご紹介

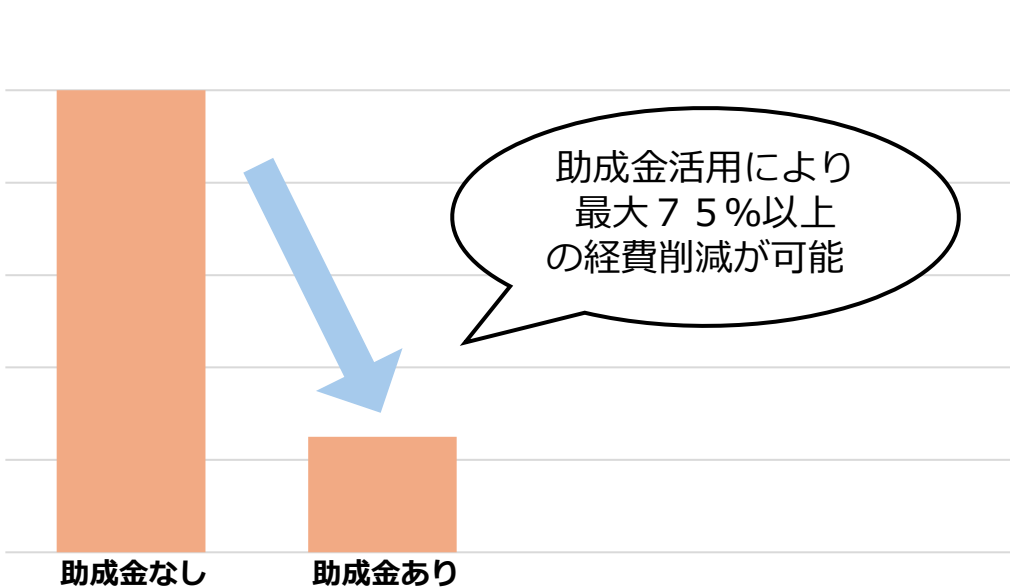
弊社サービスは、国の**人材開発助成金**を活用し、**最大75%以上お得にご利用**いただくことが可能です。
社労士と連携しサポートをしておりますので、助成金の活用や手続き等についてお気軽にお問い合わせください。

ご利用可能な助成金制度

	大企業	中小企業
人材育成 訓練コース	経費の 30%を助成	経費の 45%を助成
事業展開等 リスキリング 支援コース	経費の 60%を助成	経費の 75%を助成

※助成金活用には諸条件がございます。
詳細は[こちら](#)をご参照ください。

中小企業の助成金活用例



※中小企業が**事業展開リスキリング支援コース**を活用される場合の例
※経費助成 + 賃金助成がある場合

助成金活用時の実質負担の例

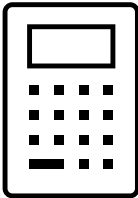
本スライドの金額はあくまで見積もり例です。実際の金額は申請内容や助成条件によって変動する場合があります。詳細な助成額の計算や条件については、弊社までお問い合わせください。

中小企業様が品質プロセスマネジメント力育成（12名参加）を実施し、「人材育成訓練コース」の助成金を活用した場合

項目	計算方法	計算式	合計(税込)
研修費用	研修費用×(1+消費税率)	¥7,200,000×1.1	▲¥7,920,000
経費助成額	研修費用45%または一人当たり15万円 (低い方を適用)	¥150,000/人×12人	+¥1,800,000
賃金助成額	従業員1人1時間あたり¥760	20.5時間×12人×¥760/時間・人	+¥186,960
実負担額			▲¥5,933,040

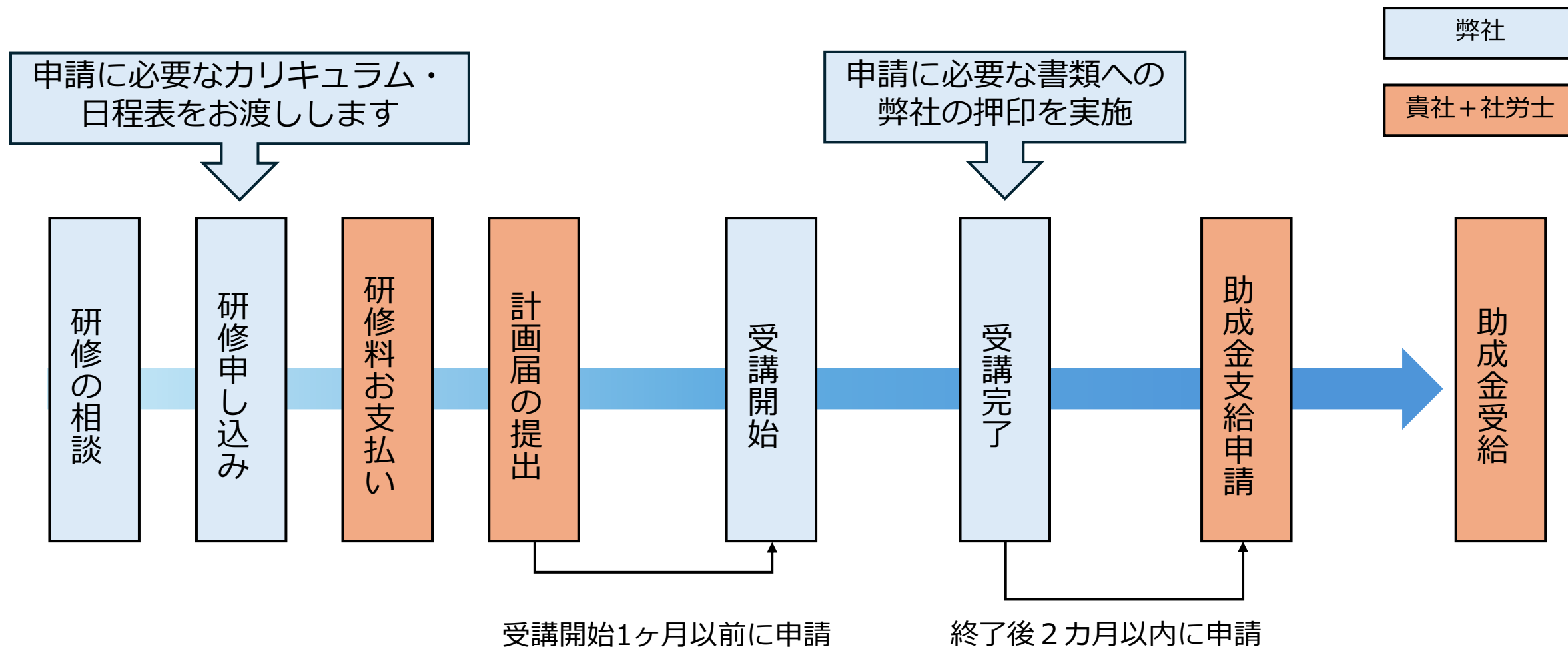
※助成金活用には諸条件がございます。
詳細は[こちら](#)をご参照ください。

助成金適用により条件に応じた
大幅なコスト削減が可能です。



助成金制度活用の流れ

助成金をご活用される場合は、労働局への事前申請が必要です。申請後、研修を開始いただけます。

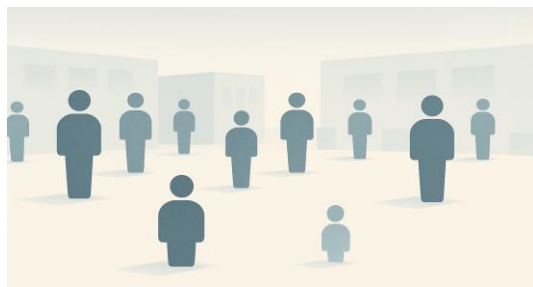


1. DX推進の現状と課題
2. Great Reset DX Coaching（研修サービス）概要
3. ご利用の流れ
- 4. AI.Doc.DX AI×データ活用ソリューション**
5. 会社概要

3つのDX阻害要因

人材・組織のサイロ化

リモート・部署間連携不足



システムのサイロ化

個別最適・相互連携不足



データのサイロ化

非構造化データ分散・非活用



解決



経営者・従業員向けの研修、
コーチング、業務改善コンサルティング

実務に直結した課題解決型の研修に加え、豊富な経験を持つ講師陣
による実践的かつ理論的なアプローチを提供



システム・AIソリューションの
提案から導入までコンサルティング



国内データセンターで
あらゆるデータを一元管理

高速横断
全文検索
システム



elasticsearch



生成AI（ローカルLLM対応）ソリューション
RAG基盤の構築



データ可視化ダッシュボード構築



業務に特化した
AIエージェント・AIアプリの構築

お客様の業務課題をAIで解決するAI.Doc.DX

研修サービスを通じて育成された人材や組織基盤をもとに、お客様の課題に応じてソリューションを提供します。**データの一元管理**や**生成AIの活用**による業務効率化、新規事業創出を支援する包括的なソリューションを実現します。また、**AIを基軸としたSECIモデルの構築**により、**組織内の知識共有と活用を促進**し、企業のDXを加速、お客様の持続可能な成長を目指します。



課題発見

ヒアリングや分析ツールで業務課題を特定。
組織内の非効率なプロセスや部署間の情報共有不足を**可視化**します。



生成AI提案

営業支援、1on1面談支援、Chatbot、RAG基盤構築など、**課題に応じた最適な生成AIソリューション**を提案します。
例：営業用質問シナリオ作成ツール、面談支援データ分析、FAQ自動生成



業務改善

提案したソリューションを実装し、業務プロセスを改善します。
特定の**情報・スキルの属人化を防ぎ**、組織全体で効率的な運用を可能にします。



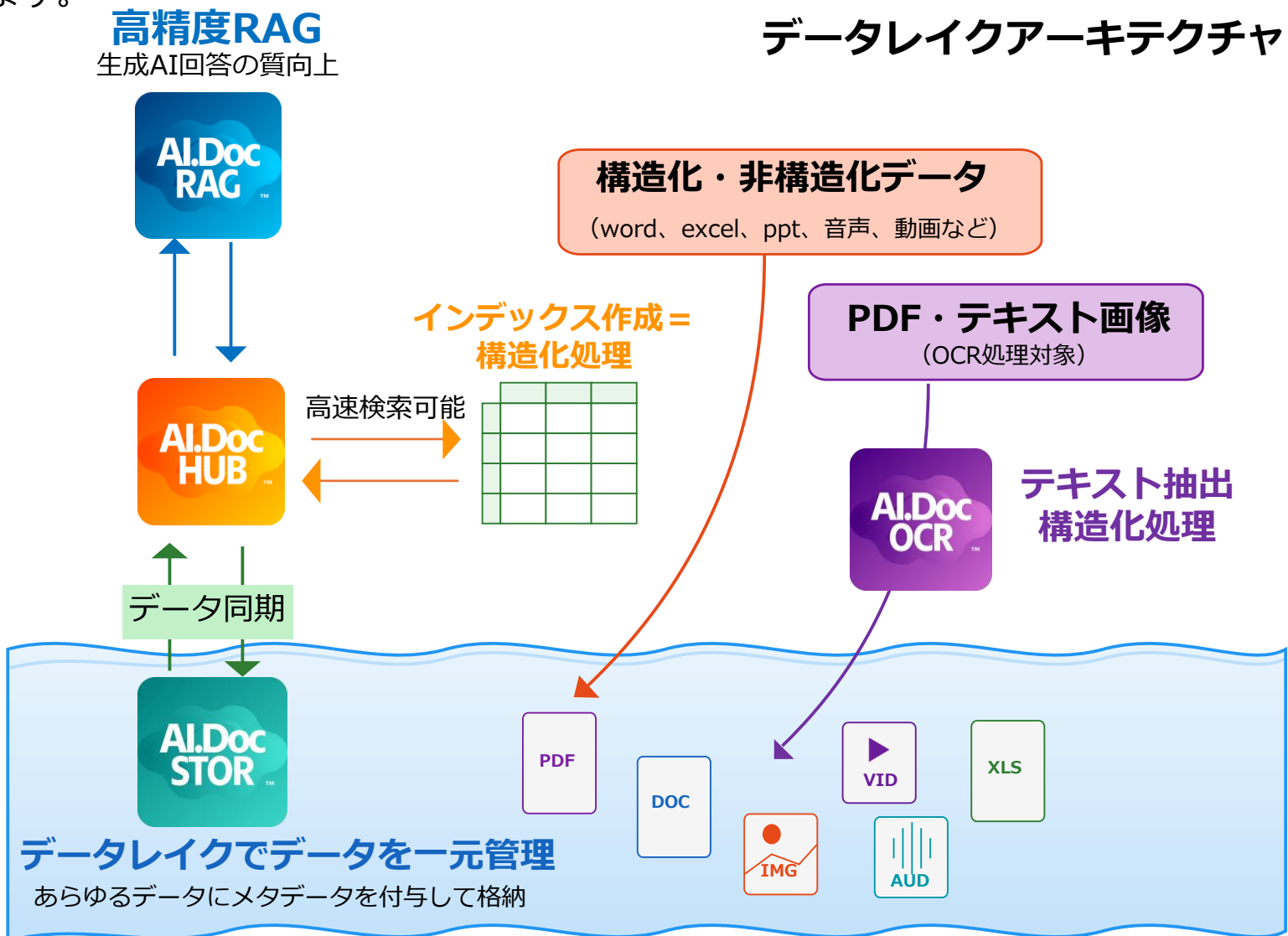
成果

業務効率の向上、時間短縮、コスト削減を実現。
知識共有を通じた新たな提案やイノベーションが生まれる土壌を構築します。

AI.Doc.RAG - データ構造化による高精度RAGの実現

多くのSaaS AIプラットフォームが「単なるデータ連携」に留まる中、AI.SECI.RAGはデータレイク×構造化×インデックスの統合により、生成AIの圧倒的な検索速度と応答精度を実現します。データ管理の専門性を持つ当社だからこそ提供できる、真の企業情報活用基盤でAIの可能性を最大限に引き出します。

- ①多様なデータの一元管理**
PDF、Office文書、画像、音声、動画など、あらゆる非構造化データAI.Doc.STOR（データレイク）に格納。メタデータを付与することでデータ資産を整理します。
- ②データ構造化の自動化**
AI.Doc.OCRが紙文書やPDF内のテキストを自動抽出して構造化＝検索可能な状態に変換します。
- ③高度なインデックス化と高速検索**
AI.Doc.HUBがすべてのデータにインデックスを付与し、行列構造の検索テーブルを構築。これにより、膨大なデータの中から瞬時に関連情報を検索できます。
- ④RAGの性能向上**
構造化されたデータとインデックスにより、AIモデルは高精度かつ高速にコンテキストを検索・参照。これが生成AI回答の質を飛躍的に向上させる鍵となります。



AI.Docソリューション Keepdata独自のSECI×AI知識創造アプローチ

Keepdataが開発するAI.Doc.DXソリューションは、SECIモデルの4つのプロセスをAIテクノロジーで強化し、組織全体の知識創造と業務改善を加速させる独自のアプローチです。

AI.SECIソリューションによる知識創造サイクルの加速

共同化

表出化

連結化

内面化

①共同化（Socialization）

- **AIによるオンラインファシリテーション**
リモート環境でも自然にアイデア共有を促進。
- **音声対話AIエージェントの活用**
対話を通じて組織の暗黙知を引き出し共有。
「AI音声エージェントによるリアルタイムのファシリテーションやアイデア支援」

②表出化（Externalization）

- **AIライティングアシスタント**
曖昧な知識を明確な文書として表現し、組織に定着させる
- **AI図解・AI翻訳・AI-OCR**
手間のかかる情報整理・可視化作業をAIで効率化
「暗黙的な経験やノウハウをマニュアルやドキュメントへ迅速に変換」

③連結化（Combination）

- **AIキュレーション・仮説生成**
多様な形式知を統合し、質の高い情報提供。
- **Elasticsearch・Kibana活用**
大量データを高速横断検索し、データに基づく迅速な意思決定を実現。
「組織内の膨大なデータや文書を高速に検索・分析・可視化」

④内面化（Internalization）

- **AIチューターによるパーソナライズ学習**
個別最適化された情報を迅速に習得し、定着させる
- **AIエージェント（ペルソナ型）**
継続的な業務フィードバックを通じた業務習慣への定着
「個別指導や学習をパーソナライズ化し、業務効率を向上」

AI.Docソリューション オフィスでの活用シーンと業務改善効果

企業の成長を阻害する非効率な業務プロセスや情報の分断を解消するために、データ統合とAIによる業務プロセスの自動化を提案します。このソリューションによって、業務効率の向上、コスト削減、迅速かつ正確な意思決定を実現し、持続的な成長を支援します。

オフィスでの具体的な AI.SECIソリューション活用シーン

【共同化プロセス】

AI音声エージェントによるリアルタイムのファシリテーションやアイデア支援を導入。

【表出化プロセス】

AI-OCR、ライティング支援などで、暗黙的な経験やノウハウをマニュアルやドキュメントへ迅速に変換。

【連結化プロセス】

Elasticsearch/Kibanaを利用し、組織内の膨大なデータや文書を高速に検索・分析・可視化。

【内面化プロセス】

AIチューター・AIエージェントを活用し、個別指導や学習をパーソナライズ化。業務効率を向上。

導入効果

1 会議・研修の効率化
共同化プロセスの強化による知識共有の活性化

2 暗黙知の視覚化と共有
表出化プロセスの強化によるナレッジ管理の向上

3 意思決定速度の大幅改善
連結化プロセスの強化によるデータ活用の最適化

4 業務に必要な知識の高速習得
内面化プロセスの強化による人材育成の加速

生成AIによる経営革新ワークショップのご案内

生成AIの進化は、経営や組織のイノベーションプロセスに大きな変革をもたらしています。しかし、単なる技術導入ではなく、組織が知識を創造し、革新を生み出すためには、適切なフレームワークと環境づくりが不可欠です。

本ワークショップでは、SECIモデルを基軸に、生成AIがどのように知識創造のスパイラルを加速させるのかを探ります。

また、心理的安全性、多様性（DE&I）、企業のミッション・ビジョン・バリューの明確化といった組織環境の要素が、AI活用とイノベーション推進にどのように寄与するのかについても考察します。

第一部ではSECIモデルとイノベーション環境の関係を学び、第二部では具体的な生成AI活用事例を紹介しながら、経営への実務的応用について議論します。全体を通して、知識創造の新たな可能性と実践的なアプローチを探究します。

ワークショップ構成	所要時間	120分	オンライン又は対面
オープニング	5分	Keepdata株式会社 代表取締役 澁谷紳一郎	
Part 1 AI × SECIモデル × イノベーション環境	35分	関東学院大学 教授 松野尾 萌	
Part 2 生成AIの活用事例と応用可能性	25分	エグゼクティブコーチ 組織開発コンサルタント 稲葉 直彦	
Part 3 生成AI技術最新動向	25分	システムコンサルタント 墨谷 俊幸	
Q&A & ディスカッション	30分	Keepdata株式会社 代表取締役 澁谷紳一郎	

GreatReset Workshop 講師紹介



松野尾 萌

経営戦略

マーケティング担当



稲葉 直彦

事業企画

マーケティング担当



墨谷 俊幸

技術開発担当

システムコンサルタント

～人間中心の知識創造を生成AIと共に進化させ、未来の経営モデルを描く～

背景と課題

- 生成AIの急速な発展が企業経営の知識創造に革新をもたらす
- 多くの企業では部分最適に留まり、経営全体の最適化が課題
- 人間の創造性や直感、現場の「野生の勘」との調和が不可欠
- AIと人間の共創による新たな経営イノベーションが必要



研究会のアプローチ

- 「生成AIを活用した知識創造」をテーマに研究
- SECIモデル（共同化・表出化・連結化・内面化）を基盤
- 多角的な議論による具体的なアプローチの提案
- 最先端の理論と実践の融合による競争力向上支援

専門家の参画

学术界

九州大学名誉教授
京都大学名誉教授
東京大学講師 他

専門分野

SECI理論
イノベーション理論
組織論
コミュニケーション
プログラム工学 他

産業界

GreatResetDXメンバー
など
実践的な経営改革の推進

企業の競争力向上に寄与する知見を産学連携で創出・提供します

1. DX推進の現状と課題
2. Great Reset DX Coaching（研修サービス）概要
3. ご利用の流れ
4. AI.Doc.DX AI活用データマネジメント
- 5. 会社概要**



AIで未来をデザインし、世界をつなぐ

社名	Keepdata株式会社
代表者	代表取締役 濫谷 宗之介
本社所在地	〒108-0014 東京都港区芝5-29-20 クロスオフィス三田 TEL:03-6261-3982
設立	2009年11月
事業内容	■GreatResetDXソリューション事業ー《組織・人材・業務改革DX支援》 ①組織・人材開発研修（助成金活用支援あり） ーAI・DX時代に求められるスキル育成やマネジメント・リスクリテラシー研修を提供 ②スポットコンサルティングサービス ー組織・業務改革のピンポイント支援や上流工程のアドバイス ■AIソリューション事業ー《システム・技術・開発・IT/DX・生成AI》 ①AI.Doc.RAG 生成AI活用業務ソリューション提供 ②AI.Doc.HUB&INSIGHTS（個別開発、カスタマイズ開発提供） ーデータの一元管理、高速検索、分析、可視化を実現するプラットフォーム ④純国産自社開発 AI.Doc.STOR（OEM提供） ーマルチテナント型クラウドストレージ管理システムソフトウェア ③純国産開発 EzDBUltraBooster ツール提供 ーオンメモリデータベースによる超高速データ処理・分析・統合等ツール ⑤プロフェッショナルサービス ーシステム・アプリ開発、受託開発支援、クラウド構築支援など包括的な技術サポート ⑥IT導入補助金/ものづくり補助金等 助成金活用支援 ーIT・DX導入を目的とした補助金や助成金の申請サポート ⑦法人向け業務効率化ツール
会社HP	https://www.keepdata.co.jp



経営者・従業員向けの
研修・コーチング



部下を知る
BUSIRU



お客様を知る
OSIRU



システム
ソリューション・コンサルティング



業務効率化ツール



スマートデバイス活用を支援する
法人向けファイル共有クラウドサービス



契約書のAI診断ソリューション



仮想デスクトップソリューション
Inuvika OVD Enterprise

国内データセンター提供



所有特許

特許番号：特許第6192064号、設定登録日：H29年8月18日
・クラウドシステムに関する特許取得
特許番号：特許第6150381号、設定登録日：H29年6月2日
・リレーサーバシステム通信に関する特許取得
特許番号：特許第6147299号、設定登録日：H29年5月26日



IS 719072/ISO27001

私たちはAIの登場によって、変化のスピードがかつてないほど速い時代を生きています。
Keepdataは、世界のパートナーと協創し、次代を牽引するAIエージェントを開発。あらゆる挑戦に、スピード感を持って伴走します。
変化を恐れず、挑戦を楽しむ。AI時代のビジネスをデザインし、グローバルな舞台で新たな価値を創造し続けます。



略歴

2017年4月	東京大学 入学
2019年9月	北京大学 留学
2022年3月	東京大学 教養学部 地域文化研究（アジア・日本研究）卒業
2022年4月	日本放送協会（NHK）入社、報道カメラマンとして勤務
2024年10月	Keepdata株式会社 入社
2025年7月	Keepdata株式会社 代表取締役 就任

代表取締役 澁谷宗之介

純国産のシステム開発で日本企業のニーズに最適化した柔軟なサービスを提供し、15年以上のノウハウと高い技術力で業務効率化やDX推進を支援するとともに、価格優位性と安定性によって高いコストパフォーマンスを実現します。

純国産のシステム開発で 日本企業に最適化



日本企業の実情やニーズに合った柔軟で使いやすいサービスを提供し、顧客の業務改善や利便性向上を実現しています。

15年以上の ノウハウと高い技術力



創業から培ったオンラインストレージシステムや超高速データベースといった先進技術により、慢性的な人手不足や業務属人化などの課題を解決し、DX化による生産性向上に貢献しています。

価格優位性と安定性



国産開発のため、為替レートの影響を受けにくく、安定した価格で高品質なサービスを提供可能。コストパフォーマンスの高さが日本企業にとって大きな魅力となっています。

会社概要 | 契約実績先

数多くのクライアント・パートナー企業様と共に、豊かな社会実現に向けて邁進しています。

OEM 供給実績



KeepData Hub



主な導入 ユーザー





本資料には、著作権とその他の権利を有する「技術情報」及び「営業情報」が含まれております。

当社の許可なく本資料の全部或いは一部を「複製」「無断流用」「漏洩」することは法律により禁じられておりますので、何卒宜しくお願いします。



IS 719072/ISO27001